

和歌山

あなたと

県

をつなぐ広報紙

# 県民の友

# 7

月号

No.959  
平成30年【2018】

県政最前線

# 未来を拓く教育

パソコンを使った授業風景  
あやの台小学校(橋本市)





県政最前線

# 未来を拓く教育



県教育庁総務課 ☎073・441・3640  
 県教育庁県立学校教育課 ☎073・441・3707  
 県教育庁義務教育課 ☎073・441・3651  
 県教育庁健康体育課 ☎073・441・3694  
 県教育センター学びの丘 ☎0739・26・3511

私たちが取り巻く環境は、経済・社会のグローバル化の進展や情報通信技術などの急速な進歩により生活が便利になる一方で、少子高齢化や本格的な人口減少社会の到来、地域社会とのつながりの希薄化などさまざまな問題を抱えています。

このような時代のなか、未来を担う子供たちは、社会で生きていく上で基礎となる確かな学力、豊かな心、健やかな体をバランスよく備えるとともに、変化の激しい時代において自らの将来の夢や目標を実現できる資質や能力を身につける必要があります。

また、ふるさとを愛する心を育み、将来ふるさとに貢献することのできる人材育成の取組も重要です。

今、子供たちや学校の抱える教育課題を解決していくには、学校と家庭、地域がそれぞれの責任を自覚し、連携・協働して取り組んでいくことが不可欠であり、県では地域とともにある学校づくりに取り組むしながら、心豊かでたくましく自立した個人を育てるための7項目を柱とし、未来を拓くひとを育む教育に取り組めます。

## 心豊かでたくましく自立した個人を育てる

### 学力の向上

次代を担う子供たちが将来の夢や目標を実現するためには、「確かな学力」を定着・向上させることが大切です。しかしながら、これまでの全国学力・学習状況調査では、本県児童生徒の平均正答率は全国平均を下回っていました。このため県では、県独自の学習到達度調査を実施することで子供たちの学力定着状況を把握し、一人ひとりへの指導を充実させる取組を行うとともに、指導力のある退職教員をアドバイザーとして学校に派遣して授業の改善を図る一方で、授業についていけない子供に対しては、放課後や長期休業などを利用した補充学習を徹底しています。

また、学力向上などで成果を上げている県の取組を学ぶため、平成27年度から3年間、福井県から教育企画監を招き、県の教育施策への助言をいただくとともに、秋田県に教員を派遣し、コアティーチャーとして研修成果を県内の教員に広める取組を実施しています。

さらに、若手教員に対しては、教科指導に優れた教員の指導法を取り入れた授業例の動画を作成し、指導力の向上を図るなど、学校・市町村・県が一体となって学力向上に取り組んだ結果、平成29年度の全国学力・学習状況調査ではすべての教科で正答率が改善し、概ね全国平均と同程度となりました。

今後これらの取組を継続し、和歌山の子供たちの学力向上に取り組んでいきます。

	平成29年度		平成28年度			平成29年度		平成28年度	
	県(全国)	順位	県(全国)	順位		県(全国)	順位	県(全国)	順位
国語A	77%(77%)	27位	74%(76%)	41位	国語A	75%(75%)	21位	70%(73%)	45位
国語B	70%(72%)	41位	63%(67%)	43位	国語B	57%(58%)	21位	56%(58%)	40位
数学A	65%(65%)	17位	62%(62%)	19位	算数A	79%(79%)	19位	77%(78%)	26位
数学B	48%(48%)	17位	43%(44%)	26位	算数B	46%(46%)	12位	46%(47%)	30位

※A問題は主として「知識」に関する問題 ※B問題は主として「活用」に関する問題

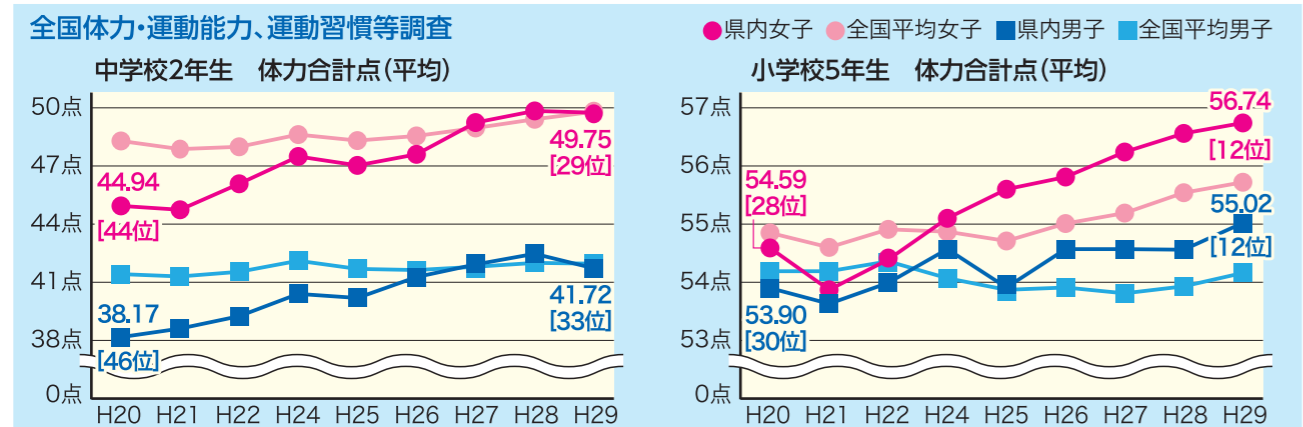
### 体力向上



本県の子供たちの体力は、過去には全国的に見ても低く、特に中学生は男女ともかなり低い状況でした。この状況を改善し、子供たちが生涯にわたって豊かなスポーツライフを実現できるよう、学校体育の充実と運動機会の拡充を柱にいろいろな取組を行ってきました。具体的には、子供たちが運動に興味・関心を示し、自発的に運動をすることができるよう、すべての小・中学校で新体力テストを実施し、その結果を踏まえ、独自に作成した「体力アッププラン」に基づき、楽しく運動する方法やさまざまな身体運動などを系統的に指導したり、和歌山オリジナルの音楽と振り付けで制作した「紀州っ子ががやきエクササイズ&ダンス」を授業などに取り入れたりしています。

このような取組の結果、「平成29年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の体力合計点において、小学校の男女では6年連続で全国平均を上回りました。中学校の男女については、全国平均を僅かに下回る結果となりましたが、平成27年、28年度と2年連続で全国平均を上回るなど着実に改善が進んでいます。

今後取組成果や課題を生かし、さらなる体力向上を図ります。



※平成23年度は東日本大震災のため中止



## ICT教育

情報通信技術の急速な進歩は、私たちの生活に大きな変革をもたらそうとしています。これからの時代を生きる子供たちには、コンピュータやアプリケーションを便利に「使う」だけでなく、自らそれを「創り出す」力が求められます。

県では、情報化社会で活躍できる人材を育成するため学年に応じた県独自のプログラミング教育のカリキュラムを構築します。

今年度よりモデル校での授業を実施し、2019年度からは県内すべての小・中・高等学校および特別支援学校においてプログラミング教育を実施します。

また、中学校、高等学校のパソコンクラブに県内ICT企業などから指導者を派遣し、より高度な活用能力の習得を支援することで、高度なプログラミング教育を推進します。



## 国際人の育成

グローバル社会において活躍できる語学力・コミュニケーション能力・国際理解の精神などを身につけた人材を育成するため、小・中・高等学校および特別支援学校教員の英語指導力・英語力を高める研修を充実し、指導方法の工夫・改善に取り組んでいます。さらに、高等学校においては、英語で自分の意見や考えを論理的に発信できるように考えるの充実を図っています。

## アジア・オセアニア高校生フォーラム

アジア・オセアニアの国・地域の高校生と世界共通の諸課題や観光文化などについて意見を交わすとともに、さまざまなプログラムで国際交流を深めています。



2017年開会式の様子

## 就職支援

県内企業への就職を促進するため、応募前に事業所で仕事の説明を受けたり、職場の様子を自分で確かめたりするなど、就職希望者と企業とのマッチングを図っています。また、就職を希望する高校3年生には、100社を超える県内企業の合同企業説明会を開催するとともに、和歌山で就職することのメリットや県内企業の情報を掲載した「わかやま就職ガイド」を配布しています。



## 郷土教育

ふるさと和歌山への興味・関心を高め、ふるさとの学習に取り組めるように、和歌山県版ふるさと教科書「わかやま何でも帳」を作成しています。毎年、新中学一年生全員に配布し、県内すべての中学校および特別支援学校中学部でふるさと教育に取り組むとともに学んだ知識を試す「わかやまふるさと検定」を新たに実施します。



# 地域とともに育む

## きのくにコミュニティスクール

地域が人を育み、人が地域をつくる

「きのくにコミュニティスクール」とは、学校や家庭・地域が抱える課題を解決するために、学校運営協議会を設置し、学校と家庭・地域が連携して学校づくりを進める仕組みで、県では、2020年3月までに県内すべての公立学校で導入することをめざしています。

学校運営協議会では、「学校」から「家庭・地域」へ、「家庭・地域」から「学校」への互いの要請に応えながら子供の育ちについて協議することができ、例えば、子供たちが交通ルールを守り安全な自転車の乗り方ができるように、保護者も巻き込み、地域全体でキャンペーンをしてはどうかというような話し合いも進められています。

家庭・地域との連携を深めることで、確かな学力の定着や、いじめ・不登校などの課題解決が一層進み、また、学校が地域活性化の中心的な存在になれるよう取り組んでいきます。

※2019年3月までに県内の公立学校392校中276校で導入予定

## 地域から学校へ

紀の川市立 安楽川小学校 学校運営協議会 会長 竹中利昭さん



学校運営協議会の中で、送迎の車がスピードを出して危ないという意見がでて、注意喚起の看板を作ろうということになりました。意見を出し合い、協力し合っただけで学校運営協議会の初仕事となるものです。今まで学校にお願いしていた課題を自主的に取り組めるところが良いだと思えます。



さらに発展させた取り組みも話し合っているんです。学校運営協議会の活動を通して子供たちだけでなく地域の方々の輪も広がっていると感じています。

きのくにコミュニティスクール



## 道徳教育

本県にゆかりのある先人の生き方や近年社会問題になっているネット問題、いじめなどを題材に取り上げた和歌山県独自の道徳教科書である「心のとびら」、「希望へのかけはし」を活用し、子供たちの規範意識や人を思いやる心などを育んでいます。



## いじめ根絶、不登校解消に向けて

いじめ根絶・不登校解消に向けて、「未然防止」、「早期発見・早期対応」の取組を進めています。学校は、児童会・生徒会の活性化やわかる授業づくりに取り組み、子供たちの自己肯定感を高めることなどにより「未然防止」を図るとともに、定期的にアンケート調査や面談などを行い、子供たちの悩み・不安の「早期発見・早期対応」に取り組んで、その解決に努めています。また、教員が「早期発見・早期対応」できるよう、マニュアルや手引きを活用した教員の研修を実施しています。

スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなどの相談体制や学校と関係機関が連携して子供を支援する体制の充実にも取り組んでいます。

## 学校から地域へ

### 県立高等学校での取組

すべての高等学校に学校運営協議会が設置され、「特色ある学校づくり」について学校と家庭・地域がそれぞれの視点から活発に議論を行っています。



南部高等学校では、地元食材である梅を使用した新たなレシピの開発や生徒考案の食べ物を地元イベントで販売するなど地域との連携を進めています。また、笠田高等学校においては、授業で習得したパソコンの知識や技能を地域の人に教えることで、自らの能力向上と地域貢献を図っています。



## コミュニティ・スクールの全国フォーラムが和歌山で開催されます

誰でも参加できますので、ぜひご参加ください！  
**名称:**平成30年度地域とともにある学校づくり推進フォーラム  
**日時:**8月23日(木) 10:00~16:30 (受付9:00~)  
**場所:**県民文化会館(和歌山市)  
**申込:**文部科学省のホームページ「受付フォーム」より申し込み

コミュニティ・スクール



て かみしばい  
**手づくり紙芝居コンクール**

**テーマ:**ふるさと和歌山再発見  
**対:**県内在住・在勤・在学の方  
(制作を職業とする方は除く)  
**申・問:**郵送、持参で作品、応募票(申込先、公立図書館、公民館などで配布)、400字以内のあらすじを7月20日～9月9日に県立図書館  
〒641-0051 和歌山市西高松1-7-38  
☎073-436-9500  
和歌山県立図書館

しゃかい あか うんどう さくぶん  
**「社会を明るくする運動」作文**

**テーマ:**犯罪・非行のない地域づくりや犯罪・非行をした人の立ち直りについて考えたこと、感じたこと  
**対:**県内在学の小・中学生(特別支援学校含む)  
**規格:**400字詰め原稿用紙3～5枚程度  
**申:**郵送で9月7日までに各地区の推進委員会事務局  
**問:**「社会を明るくする運動」県推進委員会事務局(和歌山保護観察所内)  
☎073-436-2501

えがお  
**ほっとする 笑顔つながる ころの絵**

見る人の心をあたためる絵を募集  
**対:**県内在住・在勤・在学の方  
**規格:**ハガキ～四つ切り画用紙  
※自作で未発表の作品1人1点  
**申・問:**郵送、持参で作品裏面に住所、氏名、電話番号、年齢(学年)、学校名(勤務先)を記入した用紙を貼付し、8月1日～9月14日に県精神保健福祉協会  
〒640-8319 和歌山市手平2-1-2  
和歌山ビッグ愛2階  
☎073-435-5194



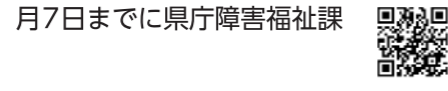
なつやす こ かがきょうしつ  
**夏休み子ども科学教室**

色々な実験を通して、地球環境や保健衛生を楽しく学ぶ  
**テーマ:**①食品添加物ってなんだ!?～着色料をみてみよう～②酸性・アルカリ性ってなに?～pHをはかろう～  
**時:**8月2日(木) ①10:30～12:00 ②13:30～15:00  
**場:**\*県環境衛生研究センター(和歌山市)  
**対・定:**小学5・6年生 各10人(抽選)  
**申・問:**郵送、FAX、Eメールで所定の申込書(WEBサイトで配布)を7月19日までに会場  
〒640-8272 和歌山市砂山南3-3-45  
☎073-423-9570 FAX073-423-8798  
✉ e0318011@pref.wakayama.lg.jp



こころ わ ひろ たいけんさくぶん  
**心の輪を広げる体験作文・障害者週間のポスター**

【作文の部】  
**テーマ:**出会い、ふれあい、心の輪ー障害のある人となない人との心のふれあい体験を広げようー  
**対:**小学生(特別支援学校含む)以上  
**規格:**400字詰め原稿用紙で小・中学生は2～4枚、高校生・一般は4～6枚程度  
【ポスターの部】  
**テーマ:**障害の有無にかかわらず誰もが能力を発揮して安全に安心して生活できる社会の実現  
**対:**小・中学生(特別支援学校含む)  
**規格:**B3判・四つ切り画用紙縦長、標語その他の文字は入れないものとする  
**申・問:**郵送、持参で住所、氏名(ふりがな)、年齢(生年月日)、職業または学校名(学年)、電話(FAX)番号、作品の題名などを記入した用紙と作品を9月7日までに県庁障害福祉課



なつやす たの まな しょうひしゃきょうしつ  
**夏休み!楽しく学ぶ消費者教室**

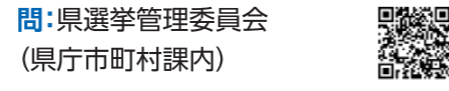
**講座:**①おやつについて学ぼう! ②花王和歌山工場見学  
**時:**7月30日(月) ①10:30～11:45 ②12:45 和歌山ビッグ愛集合  
**場:**①和歌山ビッグ愛(和歌山市) ②花王株式会社 和歌山工場(和歌山市)  
**対:**①小学1～3年生(保護者同伴可) ②小学4～6年生(保護者同伴要)  
**定:**各20人(先着順)  
**申・問:**郵送、電話、FAXで講座名、住所、児童氏名(学年)、保護者氏名、電話番号を7月23日までに県消費生活センター  
〒640-8319 和歌山市手平2-1-2  
和歌山ビッグ愛8階  
☎073-433-1551 FAX073-433-3904  
和歌山県消費生活センター

だんじょ げんき わかやま  
**「男女でつくる元気な和歌山」ポスター**

**対:**県内在住・在学の小・中・高校生(特別支援学校含む)  
**規格:**四つ切り画用紙  
※「すてきだね 笑顔で家事する パパとママ」「男らしく、女らしくから自分らしくへ」「デートDVにレッドカード!」などの他、自由に標語を記載  
**申・問:**郵送、持参で応募票(申込先、WEBサイトで配布)を作品裏面に貼付し9月15日までに県男女共同参画センター  
〒640-8319 和歌山市手平2-1-2  
和歌山ビッグ愛9階  
☎073-435-5245

あか せんきょけいはつ  
**明るい選挙啓発ポスター**

**対:**県内在住・在学の小・中・高校生(特別支援学校含む)・高等専門学校生(1～3年生)※1人1点  
**規格:**四つ切り・八つ切り画用紙  
**申:**郵送、持参で作品裏面右下に県名、学校名、学年、氏名(ふりがな)を記入し、9月7日までに市町村選挙管理委員会  
**問:**県選挙管理委員会(県庁市町村課内)



だい かいけん びじゅつてんらんかいさくひん  
**第4回県ジュニア美術展覧会作品**

絵画・書・立体の3部門の作品を募集。入選以上は県立近代美術館に展示  
**対:**県内在住・在学の小・中学生(特別支援学校含む)  
※学校・団体経由と個人出品があります。申込方法など詳しくは要問合せ  
**問:**県庁文化学術課



かわ い もの しら  
**川の生き物を調べよう**

水生生物の調査用具、冊子などを配布。その用具などを使って、県内の川を調べ、結果を知らせてください。  
**定:**600人(先着順)  
**申・問:**郵送、電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号、メールアドレス、参加人数を9月20日までに県庁環境生活総務課  
FAX073-433-3590  
✉ e0317001@pref.wakayama.lg.jp



なつやす きんせんきょういく きょうしつ  
**夏休み! 金銭教育バス教室**

**時:**8月8日(水) ※和歌山ビッグ愛(和歌山市)7:50集合  
**場:**日本銀行大阪支店、大阪造幣局  
**対・定:**小学4～6年生と保護者(過去参加児童除く) 20組40人(抽選)  
**申・問:**往復ハガキで住所、児童・保護者の氏名(ふりがな)、学年、電話番号を7月12日までに県金融広報委員会  
〒640-8319 和歌山市手平2-1-2  
和歌山ビッグ愛8階  
☎073-426-0298  
和歌山県金融広報委員会

さんそん かいが  
**「わかやまの山村」絵画コンクール**

**テーマ:**山村の暮らし・風景・出来事や山村のイメージなど  
**対:**県内在学の子園児(4歳児～)・小・中・高校生(特別支援学校含む)  
**規格:**四つ切り画用紙  
**申・問:**学校などを通じて郵送、持参で応募票(WEBサイトで配布)を作品裏面に貼付し8月1日～9月12日に県庁林業振興課



こころ うた  
**人権の詩2018**

人権をテーマにした詩  
※要題名。1人何点でも可  
**対:**県内在住・在勤・在学の方  
**申・問:**郵送、FAX、Eメールで作品と住所、氏名(ふりがな)、年齢、勤務先または学校名(学年)、電話番号を9月6日までに県人権啓発センター  
〒640-8319 和歌山市手平2-1-2  
和歌山ビッグ愛2階  
☎073-435-5420 FAX073-435-5421  
✉ kokoronouta@w-jinken.jp  
和歌山県人権啓発センター

けんとうけい  
**県統計グラフコンクール**

統計グラフの作品募集  
**対:**第1部(小学1・2年生)、第2部(小学3・4年生)、第3部(小学5・6年生)、第4部(中学生)、第5部(高校生以上)、パソコン統計クラブの部(小学生以上)  
**規格:**B2判  
**申・問:**郵送、持参で9月3日までに県統計協会(県庁調査統計課内)



**県庁・県教育庁**

☎073-432-4111(代表)  
〒640-8585 ○○○課あて  
(県庁の住所記入不要)  
和歌山県のWEBサイトは  
<http://www.pref.wakayama.lg.jp/>

**各振興局代表電話**

海草	県庁代表と同じ
健康福祉部	☎073-482-0600
建設部	☎073-423-3281
那賀	☎0736-63-0100
伊都	☎0736-34-1700
健康福祉部	☎0736-42-3210
有田	☎0737-63-4111
日高	☎0738-22-3111
健康福祉部	☎0738-22-3481
西牟婁	☎0739-22-1200
東牟婁	☎0735-22-8551
健康福祉部	☎0735-72-0525
串本支所	☎0735-72-0525
串本建設部	☎0735-62-0755

**時**…期日・時間 **場**…場所・会場  
**対**…対象・資格 **定**…定員 **費**…費用  
**申**…申込・応募方法 **問**…問合せ  
✉…Eメール  
QRコード…県ウェブサイトへリンク  
🔍…ウェブサイトを検索  
\*は県庁の敷地内にはありません

けんびじゅつてんらんかい しゅつびんじぜんもうしこみ  
**県美術展覧会出品事前申込**

**部門:**洋画、日本画、書、写真、工芸、彫塑、華道  
**対:**県内在住・在勤・在学、またはしていた方 ※中学生以下は不可  
**費:**1点につき3,000円(20歳以下・学生は無料)  
**申・問:**郵送、FAX、Eメール、インターネットで住所、氏名、電話番号、職業、出品部門、出品点数などを8月31日までに県庁文化学術課  
FAX073-436-7767  
✉ e0221001@pref.wakayama.lg.jp







しらすき せいしやうねん いえ  
**白崎青少年の家**  
〒649-1123 由良町大引961-1  
☎0738-65-2351 FAX0738-65-2352

かんとうたいけん  
**感動体験！**  
**スキューバダイビング**

時:8月26日(日)  
対:小学5年生以上  
定・費:15人(先着順) 10,500円  
申:8月12日まで

たいけん インしらすき  
**シーカヤック体験in白崎**

時:9月2日(日)  
対:小学生以上(小学4年生以下は保護者同伴)  
定・費:40人(先着順) 3,800円  
申:8月19日まで

にほん かんぞうがつかい しみん こうかいこうざ  
**日本肝臓学会市民公開講座**

テーマ:肝がん撲滅を目指して  
時:7月22日(日) 13:30~17:00  
場:県立医大講堂(和歌山市)  
定:500人(先着順)  
問:県立医大消化器内科  
☎073-447-2300

しょうがいしゃふくし  
**障害者福祉バス(10~3月)**

在宅障害者の社会参加を促進するための障害者福祉バスの利用申込  
対:障害者とその介護者を合わせた人数が10人以上の障害者の団体  
定:20回分(抽選)  
申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を7月31日までに  
場:子ども・女性・障害者相談センター  
〒641-0014和歌山市毛見1437-218  
☎073-445-5311 FAX073-446-0036  
✉ e0404021@pref.wakayama.lg.jp

しのおみさきせいしやうねん いえ  
**潮岬青少年の家**  
〒649-3502 串本町潮岬669  
☎0735-62-6045 FAX0735-62-0182

ひがえ  
**日帰り！**  
**こどもスノーケリング体験！**

時:8月1日(水)  
対:小学5年~中学3年生  
定・費:10名(先着順) 2,000円  
申:7月20日まで

なつまつ  
**おもしろらんど「夏祭り」**  
**ボランティアスタッフ募集**

お祭り当日にボランティア活動していただける方  
時:8月25日(土)10:00~16:00  
対・定:中学生以上 若干名(先着順)  
申:8月1日から  
※申し込みには、参加者全員の住所、氏名、年齢(学年)、電話番号などが必要で、Eメール、FAXで申し込まれた場合は電話で確認してください。詳しくは各施設へ  
〇〇青少年の家

ほこうくんれんし そうだんかい  
**歩行訓練士による相談会**

時:7月21日(土) 13:30~15:30  
場:\*県点字図書館(和歌山市)  
対・定:見えない、見えにくい方8人(選考)  
申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで住所、氏名、年齢、電話番号を7月13日までに会場  
〒640-8319和歌山市手平2-1-2  
和歌山ビッグ愛5階  
☎073-488-5721 FAX073-488-5731  
✉ wakaten@wakaten.jp  
和歌山県点字図書館

だい かいき くに しゅうしょく  
**第1回紀の国ものづくり就職フェア**

県内の製造業などの人事担当者との個別面談方式による説明会  
時:7月29日(日) 13:00~16:00  
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)  
問:県庁労働政策課  
UIわかやま就職ガイド  
※手話通訳は要予約

さいしん いがく いらりょう  
**最新の医学・医療カンファランス**

テーマ:①認知機能と認知症  
②電子カルテで行う臨床研究について  
時:7月12日(木) 14:00~16:00  
場:県立医大図書館棟(和歌山市)  
定:100人(先着順)  
問:県立医大生涯研修センター  
☎073-441-0789  
和歌山県立医大

はつたつしょうがいじ しゃじゆんかいそうだん  
**発達障害児・者巡回相談**

発達障害の理解や子育て・福祉制度などの相談  
時・場:①橋本保健所 8月30日・9月20日・10月18日・11月29日の木曜  
②御坊保健所 8月17日・9月21日・10月19日・11月16日の金曜  
③新宮保健所 8月9日・10月11日の木曜  
④新宮保健所串本支所 9月13日・11月8日の木曜  
いずれも 11:00~16:00  
申・問:電話、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先で配布)を希望日2週間前までに県発達障害者支援センターポラリス  
〒641-0044和歌山市今福3-5-41 愛徳医療福祉センター内  
☎073-413-3200 FAX073-413-3020  
✉ polaris@jtw.zaq.ne.jp

かがや びょうき こ  
**「輝け・病気の子もたち！**  
**リゾートキャンプ」ボランティア**

時:9月1日(土)~2日(日)  
場:県立わかやま館(和歌山市)  
対・定:18歳以上 120人(先着順)  
費:1泊2日3,000円(学生2,000円)、1日のみの参加は1,000円(夕食付)、2日のみは無料  
申・問:郵送、電話、FAXで住所、氏名、電話番号、生年月日、職業、参加希望日を7月20日までに県難病・子ども保健相談支援センター  
〒641-8510和歌山市紀三井寺811-1 県立医大病院3階  
☎073-445-0520  
FAX073-445-0603



にほん かんどうみやくげかがつかい しみん こうかいこうざ  
**日本冠動脈外科学会市民公開講座**

テーマ:患者学~病気とともに明るく生きる~  
時:7月13日(金) 13:00~14:00  
場:アバローム紀の国(和歌山市)  
定:120人(先着順)  
問:県立医科大学第1外科  
☎06-6772-6389  
第23回日本冠動脈外科学会

びょうりょうようしよほうもん  
**ハンセン病療養所訪問**

ハンセン病を正しく理解するための施設見学や入所者との懇談  
時:7月24日(火)  
コース:JR和歌山駅出発7:45→国立療養所邑久光明園・長島愛生園(岡山県)→JR和歌山駅着20:30※バス移動  
対・定:小学生以上 25人(抽選)  
費:無料(昼食代別)  
申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話(FAX)番号を7月13日までに県庁健康推進課  
FAX073-428-2325  
✉ e0412003@pref.wakayama.lg.jp

けんしゅうアンドせいしん はつたつしょうがいしゃ  
**あいサポート研修&精神・発達障害者**  
**しごとサポーター養成講座**

時:7月24日(火) 13:30~15:30  
場:和歌山労働局(和歌山市)  
定:50人(先着順)  
申・問:郵送、電話、FAXで住所、氏名、電話番号を7月17日までに会場  
〒640-8581和歌山市黒田2-3-3  
☎073-488-1161 FAX073-475-0115  
和歌山 労働局

けんりつくだい なつ こうかいこうざ  
**県立医大 夏の公開講座**

テーマ:①英詩を読もう②原子核研究の源泉③好みと価値の行動分析学④粘菌から見える世界  
時:8月4日(土)①13:00②14:45、5日(日)③13:00④14:45  
場:県立医大図書館棟(和歌山市)  
対・定:高校生以上 各日100人(先着順)  
問:県立医大総務課  
☎073-441-0710  
和歌山県立医大

くろま じんけんきやうしつ  
**車いすバスケット人権教室**

スポーツ団体との連携ワークショップ  
時:7月28日(土) 13:00~15:30  
場:\*県子ども・女性・障害者相談センター体育館(和歌山市)  
定:40人(先着順)  
申・問:電話、FAX、Eメール、インターネットで住所、氏名、電話番号を県人権啓発センター  
☎073-435-5420  
FAX073-435-5421  
✉ sports@w-jinken.jp  
和歌山県人権啓発センター

こうとうかんごがくいん  
**高等看護学院オープンキャンパス**

時:7月31日(火) 10:00~16:00  
場:県立高等看護学院(紀の川市)  
対:看護師・助産師をめざす方  
申・問:郵送で参加希望学科(看護または助産)、住所、氏名、性別、電話番号(学生は学校名、学年)を7月13日までに会場  
〒649-6604紀の川市西野山505-1  
☎0736-75-6280

ひだかほう ユー  
**日高地方Uターンフェア**

県内企業の人事担当者との面談会  
時:8月4日(土) 13:00~15:30  
場:御坊市民文化会館  
対:平成31年3月卒業見込みの大学・短大・高専・専門学校生(既卒3年以内の方を含む)、一般求職者  
問:県庁労働政策課  
UIわかやま就職ガイド  
※手話通訳は要予約

とくべつしえんきやういくけいはつ  
**特別支援教育啓発セミナー**

テーマ:幼児期の育ちと特別支援教育  
時:8月26日(日) 13:00~17:00  
場:情報交流センター Big・U(田辺市)  
定:300人(先着順)  
申・問:郵送、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を8月10日までに県教育庁県立学校教育課特別支援教育室  
FAX073-441-3652  
✉ e5002001@pref.wakayama.lg.jp  
※手話通訳・一時保育は要予約

かいし しょくぎょうくんれんじゆこうせい  
**9月開始の職業訓練受講生**

就職に有利な専門知識や技能を修得  
科目:①パソコン応用科②パソコン事務基礎科③ビル管理技術科④機械加工NC科⑤介護初級科⑥介護訓練科(初級)⑦実務作業科(職場実習付)⑧パソコン・簿記事務科  
場:①~④和歌山市⑤和歌山市、新宮市⑥橋本市⑦田辺市⑧新宮市  
申・問:ハローワーク(申込締切日あり)  
※詳しくはWEBサイトを要確認  
和歌山労働局 職業訓練

コーアイ しゅうのうそうだん  
**UIターン就農相談フェア・**  
**農業体験研修**

時:7月22日(日) 9:00~16:00  
※相談は10:00~15:00(申込不要)  
場:県就農支援センター(御坊市)  
定:農業体験研修は10人(先着順)  
申・問:郵送、電話、FAX、Eメール、インターネットで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を7月12日までに県就農支援センター  
〒644-0024御坊市塩屋町南塩屋724  
☎0738-23-3488 FAX0738-23-3489  
✉ e0716011@pref.wakayama.lg.jp



せんざいかんごしよくいんふくしよくしえんけんしゅう  
**潜在看護職員復職支援研修**

時:7月30日(月)~8月6日(月)のうち6日間(3日間の実習含む)  
場:県看護研修センター(海南市)、県内病院など  
対・定:看護職の有資格者で現在就業していない方 40人(先着順)  
申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先で配布)を7月20日までに県ナースセンター  
〒642-0017海南市南赤坂17  
☎073-483-1005 FAX073-483-1266  
✉ riji@wakayama-kangokyokai.or.jp  
和歌山県看護協会  
※詳しくは要問合せ



## わかやま とくしま こうろ 和歌山徳島航路(フェリー)

和歌山徳島航路(フェリー)は本州四国航路として、また観光や物流、災害時の緊急物資輸送航路としてなくてはならない存在です。四国方面へお出かけの際は、和歌山徳島航路(フェリー)をご活用ください。

また、航路維持のため、利用促進キャンペーンなども行っています。

問:総合交通政策課

フェリーで和み旅2018キャンペーン



## しょうひょう き しょう きょだく 商標「紀のゆらら」使用許諾

極早生温州みかん「YN26」の販売に際し、商標「紀のゆらら」を表記したい方のために、使用許諾に関する事務手続きを受け付けています。

※詳しくは要問合せ

問:県庁果樹園芸課、各振興局農業水産振興課



## ほうじん とち たてものみほん ちようさ 法人土地・建物基本調査

法人の土地や建物の所有状況を把握するための調査で、5年毎に実施されます。無作為抽出により調査対象となる法人には7月から調査票が送付されますので、所定の事項を記入し、9月15日までにご回答をお願いします。

問:県庁地域政策課

## 和歌山県優良県産品 プレミア和歌山

『プレミア和歌山』は、“和歌山らしさ”“和歌山ならではの”視点で審査し、優良な県産品を推奨する制度です。

### わかやまびじん 和夏山美人

フルーツの町紀の川市で除草剤や防腐剤を使用せず、減農薬(希釈水には、逆浸透膜浄水器でろ過した水を使用)で栽培した桃です。樹上で成熟させるため、甘く大きい点が特徴です。

戸口農園  
☎0736-73-8688



## 試験 しけん

### けんけいさつかん エービーさいよう 県警察官A・B採用

時:9月16日(日)

場:和歌山東高校(和歌山市)、田辺工業高校(田辺市)

※試験区分・採用予定人数は試験案内(申込書)を要確認

受験資格:①県警察官A採用

昭和61年4月2日以降に生まれた方で、大学(短期大学を除く)の卒業者または平成31年3月末日までに卒業見込みの方

②県警察官B採用

昭和61年4月2日から平成13年4月1日に生まれた方で、警察官Aの受験資格に該当しない方

願書配布:申込先、警察署、県人事委員会事務局など

申・問:郵送、インターネットで7月2日～8月14日に県警本部警務課

☎073-423-0110

和歌山県警

### たくちたてもとりひきししかく 宅地建物取引士資格

時:10月21日(日)13:00～15:00

場:申込受付時に指定の会場

費:7,000円(受験手数料)

願書配布:申込先、県庁建築住宅課、振興局建設部(海草除く)

申・問:郵送で7月2～31日(インターネットは7月2～17日)に宅地建物取引業協会

〒640-8323和歌山市太田143-3  
☎073-471-6000

不動産適正取引推進機構

### にんしょうしょくひん ふるさと認証食品

県産農産物及び加工食品を県が一定の基準により認証。認証されるとマークを商品に貼付可

対象品目:①梅干し、調味梅干し

②味付けぼん酢③だいこんの漬物

④果実ジュース

⑤黒大豆、黒豆煮

申:郵送で所定の申請書(申込先、WEBサイトで配布)などを8月31日までに振興局農業水産振興課

問:申込先、県庁農業環境・鳥獣害対策室



### わかやま すいしょうせいど プレミア和歌山推奨制度

「和歌山らしさ」「和歌山ならではの」などの視点で優れた県産品を認定・推奨

申・問:持参で申請書(WEBサイトで配布)などを7月13～31日(生鮮物は随時)に下記まで

①和歌山市以外の県内事業者

振興局企画産業課

②和歌山市内の事業者

海草振興局企画産業課(加工食品及び生鮮物)・県庁企業振興課(伝統的工芸品及び産業製品)

③県外事業者

県庁食品流通課(加工食品)・県庁企業振興課(伝統的工芸品及び産業製品)

### のうぎょうのうそんせいびか し 農業農村整備課からのお知らせ

①耕作放棄地再生活動協働モデル事業  
中山間地域が抱える課題解決のため、活動団体が持つアイデアや社会経験を活かした企画提案を募集

②和みのむら活性化支援モデル事業  
むら機能が低下した地域に活気を呼び起こす企画提案を募集

①②共通

申・問:郵送、持参で所定の提案書(WEBサイトで配布)を7月13日までに振興局農地課(東牟婁は農業水産振興課)



### けんえいじゆうたくにゆうきよしゃ 県営住宅入居者

申込用紙配布:8月1～9日9:00～17:00(土日除く)

配布場所:県住宅供給公社、振興局建設部(海草除く)など

【和歌山市】和歌山東(\*)・今福第一(\*)・雄湊(シルバーハウジング)(\*)各1戸/東松江(\*)・今福第二・楠見・西浜(\*)各2戸/川永2号棟(新築)(\*)・千旦10号棟(\*)各3戸/三葛・紀伊(\*)各4戸/川永17～24号棟(\*)・栄谷・西脇グリーン各5戸

【紀の川市】長山7戸

【橋本市】野3戸/みゆきつじ(\*)2戸

【海南市】海南あつそ(\*)1戸

【紀美野町】小畑3戸

【有田市】港3戸

【有田川町】徳田1戸

【湯浅町】御殿場2戸

問:県住宅供給公社 ☎073-425-6888

【御坊市】下富安2戸/下富安(視覚障害者向)・下富安(事故住宅)・藤田各1戸

問:日高振興局建設部総務調整課 ☎0738-24-2908

【田辺市】新万・内ノ浦・西跡之浦(肢体障害者向)・中芳養各1戸/栗栖川3戸

【白浜町】日置3戸/椿4戸

【上富田町】丹田台・岡1戸

問:西牟婁振興局建設部建築課 ☎0739-26-7922

【串本町】出雲1戸

【すさみ町】すさみ1戸

問:東牟婁振興局串本建設部総務用地課 ☎0735-62-0755

【那智勝浦町】宇久井1戸

問:東牟婁振興局新宮建設部総務調整課 ☎0735-21-9624

※(\*)はバリアフリー化された住戸

※上記は予定であり、確定は8月1日

詳しくは要問合せ



### こもんじよ こうざ 古文書講座 I

テーマ:日高郡中津川村庄屋岡家文書

①入門者向け くずし字のなりたち

②初級・中級向け 古文書の語法や意味内容の掘り下げ

時:①7月21・28日②8月4・18・25日

いずれも土曜10:30～12:10

場:きのくに志学館(和歌山市)

定:各60人 先着順

申・問:往復ハガキで住所、氏名、電話番号、希望コース、過去受講回数を7月15日までに県立文書館

〒641-0051和歌山市西高松1-7-38  
☎073-436-9540

和歌山県立文書館



### ちいきゆうりょうちんたいじゆうたくにじぎょうしゃ 地域優良賃貸住宅事業者 ついかぼしゆう (追加募集)

子育て・高齢者世帯など向けの優良な賃貸住宅の整備費の一部を補助

対:県内(和歌山市を除く)で住宅の供給を予定している民間事業者

定:20戸 選考

補助限度額:200万円/戸

申・問:郵送、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトなどで配布)を7月31日までに県庁建築住宅課

FAX073-428-2038

☐ e0808002@pref.wakayama.lg.jp

### とくていこうきょうちんたいじゆうたくにゆうきよしゃ 特定公共賃貸住宅入居者 ちゆうけんしよとくしやそむ ～中堅所得者層向け～

申込用紙配布:8月1～9日9:00～17:00(土日祝除く)

配布場所:問合先

【和歌山市】城北2戸・城北(事故住宅)1戸(3LDK72,000円)

問:県住宅供給公社 ☎073-425-6888

### がいらいしよくぶつ くじよ 外来植物(ジギタリス)駆除イベント

時:7月29日(日)9:30～14:00

※雨天中止

場:護摩壇山森林公園(田辺市)

対:小学生以上(小学生は保護者同伴)

問・申:郵送、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号、性別、生年月日を7月20日までに県庁自然環境室

FAX073-433-3590

### ピーシーピーじぎょうけいぞくけいかく BCP(事業継続計画) ワークショップ

災害時の備えとして簡易版BCPを策定

時:8月2日(木)13:00～17:15

場:東京海上日動火災保険(株)和歌山支店(和歌山市)

対:県内の中小企業者など

定:20人 先着順

申:FAXで所定の申込書(申込先で配布)を7月20日までに東京海上日動火災保険(株)和歌山支店

☎073-431-1109 FAX073-431-1371

問:県庁商工振興課

### ちいきぼうさい いくせいこうざ 地域防災リーダー育成講座 き くにぼうさいひと じゆく 「紀の国防災人づくり塾」

地域や企業などで防災に関わる中心的な担い手を育成するための講座。

修了者には防災士試験の受験資格を付与。最終日、希望者に防災士試験を実施

時:①9月2・30日、10月14・27日

②10月28日、11月11日、12月2・16日

いずれも日曜(10月27日のみ土曜)9:00～17:00

場:①和歌山市役所②田辺市役所

対:県内在住・在勤・在学の16歳以上で全講座出席可能な方

定:①60人②30人 先着順

費:無料(但し、防災士試験費用は別途必要)

申・問:郵送、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、振興局、市町村、WEBサイトで配布)を7月17～31日までに県庁防災企画課

FAX073-422-7652  
☐ e0114001@pref.wakayama.lg.jp  
※手話通訳・要約筆記は要予約



問 県庁文化遺産課 ☎073-441-3740

5月24日、県内4件目となる日本遺産に『「百世の安堵」～津波と復興の記憶が生きる広川の防災遺産～』(広川町)が認定されました。地域の歴史的魅力や特色を通じて日本の文化・伝統を語るストーリーを文化庁が認定するもので、世代から世代へと災害の記憶を伝え、今も暮らしの中に息づいている広川町の防災意識の継承が高く評価される結果となりました。



『「百世の安堵」～津波と復興の記憶が生きる広川の防災遺産～』ストーリー

広川町の海岸は、松が屏風のように立ち並び、見上げる程の土盛りの堤防が海との緩衝地を形づくり、沖の突堤、海沿いの石堤と多重防御システムを構築しています。



津波に襲われた人々が復興を果たしたこの町に、日本の防災文化の縮図が浮かび上がります。防災遺産は、世代から世代へと災害の記憶を伝え、今も暮らしの中に息づいています。

土で固めた堤防(広村堤防)提供:広川町

人権連載 心の気づき

人権学習パンフレット「差別のない社会をめざして」は、保護者や地域の方が、身の回りにある社会的障壁に気づき、それを取り除くためにどのようなことができるのか、今後どう取り組んでいけばよいのかなどについてグループワークを取り入れながら、理解を深めることができるよう作成しています。学校や地域をはじめ、様々な人権学習の場



めざして「の活用を！」  
人権学習パンフレット「差別のない社会をめざして」の活用を！  
平成28年4月に「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」いわゆる「障害者差別解消法」が施行されました。この法律は、障害のある人もない人もすべての国民が障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重しあいながら、だれもが安心して暮らせる共生社会の実現をめざしたものです。これまで「障害」とは、本人の医学的な心身の機能の障害をさすものと考えられてきました。しかし、「障害者差別解消法」においては、社会における様々な障壁(社会的障壁)との相互作用によって障害が生じるものだと考えられています。

問 県教育庁生涯学習課人権教育推進室 ☎073-441-3719

2025年万博を大阪・関西へ

和歌山県でも誘致に取り組んでいる「2025年万博」の開催地が11月に決定します。万博誘致を実現するため、ぜひとも誘致委員会への登録をお願いします。

問:2025日本万博博覧会誘致委員会事務局 ☎06-6944-6573

expo2025

7・8月は「夏の子供を守る運動」期間

すべての青少年が、「明るく・正しく・たくましく」育つように、地域社会が一体となり、みんなで見守りましょう。

問:県庁青少年・男女共同参画課



気をつけていますか、熱中症予防

7月は熱中症予防強化月間です。のどの渇きを感じる前に、こまめに水分・塩分を補給しましょう。帽子や日傘、涼しい服装で暑さを避け、特に暑い日は無理をしないようにしましょう。

問:県庁健康推進課



「食の安全・安心」県民アンケート

県では、「食」に関する県民アンケートをインターネットで行っています。ご協力をお願いします。

時:10月31日(水)まで

対:県内在住の15歳以上の方

問:県庁食品・生活衛生課

食の安全・安心わかやま

食中毒に注意しましょう!

生食及び加熱不十分な鶏肉料理によるカンピロバクター食中毒が多発しています。鶏肉は十分に加熱し、生食及び加熱不十分な状態で食べることは控えましょう。

問:県庁食品・生活衛生課



交通事故や食中毒などの治療について

第三者(加害者)の行為による負傷などで、医療保険を使って治療する場合には、医療保険者へ「第三者行為による傷病届」の提出が義務付けられています。該当した場合は、まずは下記までご連絡ください。

問:ご加入の医療保険者または県庁国民健康保険課

原爆パネルの展示

戦争、原爆の悲惨さ、平和の大切さについて皆さんに知ってもらえるよう、原爆に関する写真パネルを展示します。

時:8月1日(水)～15日(水)

場:県庁舎本館-北館連絡通路

問:県庁健康推進課



ご存知ですか?「遠隔外来」

テレビ会議システムを利用し、地元の病院(県内19カ所)で県立医大病院の専門医からアドバイスが無料で受けられます。対象となる診療科など、詳しくはWEBサイトをご覧ください。

問:県立医大地域医療支援センター ☎073-441-0845

和歌山県立医大



振り込め詐欺被害に  
あわない対策

ATM(現金自動預け払い機)では国民健康保険料や医療保険料などの払い戻しは行われません。また、自宅の固定電話を「非通知着信拒否」、「常に留守番電話」に設定しましょう。

問:警察相談 ☎#9110

ダイヤル回線の場合☎073-432-0110

7月は滞納縮減強化月間

県税を滞納している方に対して、集中的に居宅・事務所などにおける財産の搜索やタイヤロックを実施し、差押えを行います。自主的な納税をお願いします。

問:和歌山県税事務所 ☎073-441-3407  
紀北県税事務所 ☎0736-61-0010  
紀中県税事務所 ☎0737-64-1259  
紀南県税事務所 ☎0739-26-7908



アイフェスタ&医療講演会

視覚障害者の日常生活や仕事に役立つ機器などの展示を通じて、視覚障害者と家族への正しい知識を啓発。

時:8月5日(日)11:00～15:30

場:和歌山市ふれ愛センター

問:県網膜色素変性症協会

アイフェスタ 和歌山

献血にご協力ください!

7月は「愛の血液助け合い運動月間」です。夏場は特に、血液が不足します。あなたの献血で救える命があります。献血へのご協力をお願いします。

問:県庁薬務課



けんけつちゃん



福祉のまちづくり施設  
アドバイザー派遣

既存民間施設のバリアフリー化を支援するため、改修工事を行う際のアドバイスを実施するアドバイザー(建築士)を無料で派遣しています。

問:県庁建築住宅課

※詳しくは要問合せ



毎月勤労統計調査  
(特別調査)

7月から9月にかけて1～4人を雇用する事業所を対象に、給与や労働時間などを調査します。対象地域に統計調査員が訪問しますので、ご回答をお願いします。

問:県庁調査統計課

毎勤 特別

不動産公売の実施

時・場:7月24日(火)受付13:00～13:10 西牟婁振興局(田辺市)

物件地:田辺市

問:紀南県税事務所

☎0739-26-7908





# おでかけしよう♪

県立の楽しい施設を訪ねて、わかやまの自然や歴史文化を知ろう！

明治41(1908)年和歌山城内に創設され開館した県立図書館。現在は、文化情報センターや県立文書館との複合施設「きのくに志学館」に移設され、県民の皆さんに親しまれています。蔵書数は約78万冊、貴重な古文書や郷土の資料、専門書などさまざまな分野について幅広い主題の図書が揃っています。



紀南図書館は、県立情報交流センター Big-U内にあり、ゆったりとした開放的な館内で約23万冊の蔵書があります。

これから夏休みに向けて、子供たちの宿題や自由研究に役立つ講座やイベントも多数予定。また、調べたい内容について資料を調査する相談も受け付けていますのでお気軽にご利用ください。



紀南図書館

## ワンコラム

### 南葵音楽文庫

紀州徳川家第16代当主徳川頼貞(1892-1954)が私財を投じて収集した西洋音楽関連資料のコレクション。著名な音楽家の自筆楽譜や書簡、書籍を含む約2万点の所蔵資料のうち、整理が終了した一部を県立図書館の南葵音楽文庫閲覧室で公開しています。毎週土曜日には、資料を紹介するミニレクチャーも好評開催中です。



今回は、読書への興味と関心を深められる

けんりつとしょかん  
**県立図書館**  
きなんとしょかん  
**紀南図書館**



資料収蔵能力約100万冊！  
インターネットで蔵書検索もできるので便利だワン！

## 今月の催し

5館(県立図書館・近代美術館・博物館・自然博物館・紀伊風土記の丘)連携スタンプラリー開催

### 県立図書館

📖 サマー遊ing2018 勾玉づくり、貝殻細工教室など  
7月24日(火)～27日(金) ※教室の内容、費用など詳しくは要問合せ

📖 図書館で涼もう！2018 手話にふれよう！  
8月22日(水) 14:00～15:00

対・定:小学3年生以上 30人 先着順  
申:7月13日～8月15日

### 紀南図書館

📖 ゆうゆうおはなし会 拡大版 8月5日(日) 10:30～11:30

📖 一日図書館員になってみませんか 8月17日(金)  
対:小学5年生以上

### お問い合わせは

**県立図書館** ☎ 073-436-9500 FAX073-436-9501  
〒641-0051 和歌山市西高松1-7-38

**紀南図書館** ☎ 0739-22-2061 FAX0739-22-4773  
〒646-0011 田辺市新庄町3353-9(県立情報交流センター Big-U内)

いずれも9:00～19:00(土日祝は18:00まで)  
休館/月曜(祝日の場合次の平日) 毎月第2木曜

## 今月の催し

**青字施設** は65歳以上、障害者、高校生以下、外国人留学生などは入場無料 **展** は展示

**赤字施設** は入場無料 ※**県立図書館**は15面に掲載 **イ** はイベント

けんりつ きんたいびじゅつかん  
**県立近代美術館** ☎073-436-8690 FAX073-436-1337  
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14  
9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

**展** コレクション展2018-春夏 特集「庭園の眺め 高橋力雄の木版画」  
/「滋賀県立近代美術館所蔵 院展の画家たちⅡ」～7月8日(日)

**展** 企画展「なつやすみの美術館8 タイムトラベル」  
7月7日(土)～9月2日(日)

けんりつ はくぶつかん  
**県立博物館** ☎073-436-8670 FAX073-436-6643  
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14  
9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

**展** 夏休み企画展「城下町和歌山を歩こう」  
7月14日(土)～8月26日(日)

けんりつ きい ふどき おか  
**県立紀伊風土記の丘** ☎073-471-6123 FAX073-471-6120  
〒640-8301和歌山市岩橋1411  
9:00～16:30(入館は16:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

**展** 夏休み企画展「学校にあるたからものⅡ」  
7月21日(土)～9月2日(日) 9:00～16:30

📖 連続講座「岩橋千塚⑥」 7月29日(日) 13:30～15:30  
対・定・申:小学生以上 30人 先着順 7月13日13:00～

けんりつ しぜん はくぶつかん  
**県立自然博物館** ☎073-483-1777 FAX073-483-2721  
〒642-0001海南市船尾370-1  
9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

### 君もめぞう！きのくに子ども自然博士

①昆虫子ども博士コース 7月26日(木)～27日(金)1泊2日  
場・対:大川周辺(和歌山市) 小学5年～高校3年生  
定・費・申:10人 **抽選** 3,000円 7月12日まで

②地学子ども博士コース  
7月31日(火)～8月2日(木)2泊3日  
場・対:白崎青少年の家周辺(由良町) 小学5年～高校3年生  
定・費・申:12人 **抽選** 12,000円 7月17日まで

📖 夜の水族館をのぞいてみよう  
8月7日(火)～8日(水)1泊2日

対・定:小学5年～高校3年生 20人 **抽選**  
費・申:2,500円 7月24日まで

かたおなみ こうえんまんようかん  
**片男波公園万葉館** ☎073-446-5553 FAX073-446-5554  
〒641-0022和歌山市和歌浦南3-1700  
9:00～17:00(入館は16:30まで)

**展** 企画展「万葉ちぎり絵展」7月12日(木)～9月30日(日)

📖 夏休み体験教室  
①和紙ちぎり絵教室 7月25日(水) 13:00～15:00  
②ペーパークラフト教室  
7月28日(土) (1) 10:30～11:30 (2) 13:00～14:00  
(3) 14:15～15:15

対:小学生以上(小学生は保護者同伴)  
定:①20人 ②各8人 先着順  
費:①1,500円 ②1,000円

けんしよくぶつこうえんりよつか  
**県植物公園緑花センター** ☎0736-62-4029 FAX0736-63-2570  
〒649-6211岩出市東坂本672  
9:00～17:00(入館は16:30まで) 休館/火曜(祝日の場合次の平日)

7月の花ごよみ ハス、スイレン、ヒマワリ、フヨウ  
6月30日(土)～7月1日(日)、7月7日(土)～8日(日)は、  
朝7:00より早朝開園します。

📖 園内花と緑の写真コンテスト(応募受付)  
7月7日(土)～29日(日)

費:200円  
📖 夏休み木工クラフト体験  
7月28日(土)・29日(日) 10:00～12:00  
費:200円～

けんどうぶつ あいご  
**県動物愛護センター** ☎073-489-6500 FAX073-489-6504  
〒640-1251紀美野町国木原372  
10:00～17:00 休館/火曜

📖 夏休み体験教室  
①獣医師体験教室  
8月2日(木)・10日(金)・15日(水)・20日(月) 9:00～15:30  
②飼育体験教室  
8月1日(水)・6日(月)・17日(金)・22日(水) 9:00～15:30  
対:県内在住・在学の①小学5年～中学3年生  
②小学3年～中学3年生(①②とも保護者同伴可)  
定・申:各日8人 **抽選** 7月22日まで





## 広報課からのお知らせ



**テレビ** テレビ和歌山 **WTV**

- きのくに21** 日曜 9:30・(再) 18:30  
7月 1日 自然博物館に行こう  
7月 8日 風水害・土砂災害から身を守るために  
7月15日 愛の献血助け合い運動  
～血液がつなが、命と優しさを～  
7月22日 なつやすみの美術館  
7月29日 知事と語る

### 県民チャンネル

月・火・木・金・土曜 21:55

### マンスリー県政 ニュースワイド

毎月最終金曜 19:30～19:59



**ラジオ** 和歌山放送 **WBS**

**県庁だより** 毎日 11:40・(再) 18:00

※土・日曜は再放送がありません。

**ラジオでお届け!県政最前線** 火曜 15:40～16:00

放送内容・時間は都合で変更する場合があります。



第32回全国健康福祉祭和歌山大会  
**ねんりんピック**  
**紀の国わかやま2019**  
あふれる情熱はじける笑顔  
2019年11月9日(土)～12日(火)

ねんりん  
通信  
①

### ねんりんピック紀の国わかやま2019

「ねんりんピック」は、60歳以上の方々を中心とした健康と福祉の祭典です。期間中は、さまざまな種目、多彩なイベントが開催されます。開催までの期間、この「ねんりん通信」を通して、たくさんのお知らせを発信していきます。



**メルマガ配信中** 開催準備状況や各種イベント情報を提供しております。  
※皆さんの個人情報は、和歌山県個人情報保護条例に基づき適切に取り扱います。

**問** ねんりんピック紀の国わかやま2019  
実行委員会事務局  
☎073-441-2570 ねんりん 和歌山

**広告** 県収入の一部とするため有料広告を掲載しています。県庁広報課 ☎073-441-2032

知事メッセージ

県民の皆様へ

## 想像力



ビジネスを成功させようとする、今後どうやってやっていこうか、それをどのような方法でやっていこうかと考える、ハイカラな言葉で言うと事業計画とか経営企画とか事業構想といったことが大事になります。しかし、そういう時に良いものを考え出そうとすると、将来ビジネスの環境はどうなるだろうとか、そんなことに突っ走るとどんな弊害が出るだろうとか、今うまくいっていてもこのままじっとしているとどうなっていくだろうとか、そのようなさまざまなことを企業のリーダーは想像していかねばなりません。すなわち想像力が大事なのです。

国政とか県政とか市町村政といった世界でも、リーダーに求められる大事なことはこの想像力だと思います。このまま手をこまねいて、事なかれ主義で過ごしていたら、対象とする県やら市町村はどうなるか。何とかしなければならぬのなら、今の環境からして何を狙うべきか、そのために条件として整えておかなければならないことは何か、これらはすべて想像力がないと分かりません。あらゆる事には副作用のようなことがつきものですが、それへの備えとして何が必要で、それをした上での総体としての地域への利害得失はどんなものか、これらも想像力の産物です。事業構想につきものの副作用ばかり言い立てる人は、それではその副作用があるが故に何もしないでこのままいたら、この地域はどうなってしまうかについても想像力を巡らしているのでしょうか。しかも、初めからの思い込みのみ依拠し、進んでいる弊害除去の手法など新しい情報に耳を傾けないでいたら、よけい不誠実と言うべきではないでしょうか。

しかしながら、一方ただ反対を唱え、弊害をならし、全体としては地域発展の芽を摘むばかりに見える人の意見の中にも、なにかの真実があることがきっとあるのではないかと私は思います。これらに虚心坦懐に耳を傾け、それへの対応を構想に取り入れていけるかどうかもまたリーダーの想像力であろうかと思えます。

和歌山県知事 **仁坂 吉伸**



手話表現紹介動画はこちらから

環境に優しい植物油インクと古紙パルプ配合率80%再生紙を使用しています。 **RE80**

